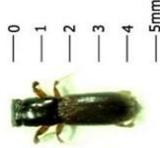


東京都内緑地・公園に広がるナラ枯れ被害！

— 景観を壊し、子ども達のクラフト材料・ドングリ激減 —

《ナラ枯れの現状》

ナラ枯れとは、カシノナガキクイムシという5mm程度のちいさな虫が、ナラ菌を樹木内に持ち込み、ナラ菌が樹木の通水機能を止めるために枯死が起きる現象です。東京都内では、令和元年頃より主に都心において被害が発生し都内全域に拡大、令和2年度に1,000本、3年度は3,200本、令和4年度は5,800本と大量に発生しています。国分寺市内でもエックス山や姿見の池等で甚大な被害が発生しています。他県の例から沈静化まで5年程かかると予想されています。



《ナラ枯れのメカニズム》



《ナラ枯れ対策》

ナラ枯れを媒介するカシノナガキクイムシは数キロ～数十キロを飛んで移動します。被害木が発生した場合には、カシノナガキクイムシが羽化する5月迄に被害木を伐採し、搬出しなければなりません。

① 当面の対策として、ナラ枯れにより枯死した箇所立木の放置すると、枝などが折損・転倒して、道路、園路の通行者に被害を及ぼすため、伐木・搬出が必要で、国分寺市内の緑地・公園は、ほぼ完了しました。

② 多くのコナラ・クヌギが伐採された緑地・公園の復活が課題です。

- ★雑木林の更新、
 - ★ドングリから苗木を育て、それを植える、
- 長期にわたる保全活動が必要です。



《注意事項》

ナラ枯れが起きた後、その樹木の周辺にカエンタケという真っ赤な指のようなキノコが発生する事があります。食べると死に至るケースがあるほか、素手で触った場合でも、人によっては水ぶくれができるなど、炎症を起こす可能性があると言われています。（白木 昭憲）

＜令和5年＞4月行事予定

- 3日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前井戸
- 8日(土) ふるさとの会合同幹部会議
14:00～恋ヶ窪公民館
- 11日(火) 多摩の自然を楽しく学ぶ会
春の野川公園
9:30 西武多摩川線多磨駅
- 12日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉フードセンター
- 16日(日) 国分寺市主催「環境ひろば」
10:00～市役所書庫棟1階
- 20日(木) 多摩の自然と歴史を訪ねる会
9:00 JR 高尾駅北口前広場
- 23日(日) 姿見の池ホタルの会
作業：9:30 姿見の池
会議：14:00 恋ヶ窪公民館
- 23日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 28日(金) 会報配布準備(含む印刷)
13:30 恋ヶ窪公民館
- 28日(金) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館

《5年度森の自然塾案内》

令和5年度新規募集案内を、国分寺市立第1～第10小学校を訪ね、1～3年生児童対象の募集活動を行います。

年間プログラムは、会報5月号に掲載します。

《環境ひろば案内》

日時：4月16日(日) 10:00～12:00

場所：国分寺市役所書庫棟会議室

テーマ：次期環境基本計画に向けた
現行計画の課題

- ・生活環境(安全・安心に暮らせるまち)
- ・地球環境(資源が循環し、エネルギーが有効に利用されるまち)
- ・環境教育・環境学習
(地域に学び、人のつながりや活動を生み出すまち)

「植木職人が育てたサトザクラを愛でる」

ふるさとの自然と歴史を訪ねる会 二瓶文博

多摩森林科学園では、全国の主要なサクラの栽培品種や名木の接ぎ木クローンが約1400本植えられ、サクラの博物館とされています。

今回は、江戸時代以前から、植木職人が育てあげた多くのサトザクラを愛でたいと思います。サトザクラの多くは、八重の重厚なサクラが多く、ソメイヨシノとは異なる趣を味わうのにぴったりです。昼食後、旧甲州街道の高尾駒木野庭園、小仏関所跡等、裏高尾のウォークを楽しみます。



普賢象（フゲンゾウ）

・日時：令和5年4月20日（木） ・集合：午前9：00JR高尾駅北口前広場 解散：午後3時頃 JR高尾駅北口
・会費：1500円（入場料、保険、資料代等） ・持ち物：弁当、水筒、雨具、健康保険証等

・申込み：はがきまたはメールで、住所、氏名、年齢、携帯電話番号、メールアドレスを記入して、右記宛てに送ってください。

<送り先> 〒185-0003 国分寺市戸倉 4-7-46
(メール fumihiro.n08@jcom.zaq.ne.jp)
〆切：4月10日（月）必着（先着30名）二瓶 文博

「在宅避難について」

防災推進の街づくり仲間の会代表 荒川隆二

今年には関東大震災から100年目にあたります。また近年は首都直下地震、南海トラフ地震等の大きな災害も危惧されております。そのような中で大きな地震が発生した際は、学校等の避難所に避難するか、自宅建物に大きな損壊がなければ自宅を避難場所とした在宅避難をする事となります。避難所での生活は東日本大震災をはじめとした過去の避難所生活の状況を新聞・テレビや講演会での体験談を聞く限り大変な状況であることが分かります。多くの方は建物に影響のない限り在宅避難を選択するのではないかと思います。

そのために、まず日頃の準備として、家具等の転倒防止対策は重要です。できれば家具等の何も置かない部屋を普段の寝室として利用するようにしましょう。食料・水はインフラが止まり、回復するまでの1週間分の用意が必要となります。特に重要なのはトイレの確保です。水道が止まっても下水が使える場合は風呂水をトイレで流せるよう普段からためておく事が大切です。下水が使用出来ない時のために簡易トイレのストックは特に重要となります。また、日頃から近隣や自治会との良好な関係を維持し、地域の繋がりを大切にすることも大事なことです。



森の自然塾〈X山の花と・・・〉

自然塾リーダー 富村 隆子

3月19日 昨日の冷たい雨が一転して、今年度最後の日にふさわしい麗らかな自然塾日和となりました。

春のプログラム①は、「花博士になろう！」です。

X山には誰も種を蒔かないのに、花が咲くのは何故でしょう？花は何のために咲くのでしょうか？花の仕組みはどうなっているの？

種ってどの様にしてできるの？という様なお話を絵図を使って説明しました。次は菜の花をルーペで観察しながらバラバラに分解します。興味津々です。

雌しべ・雄しべ・花弁・がくなどを確認し、黒い紙に貼って、きれいな作品が出来上がりました。

次のプログラム②は、お楽しみの「花さがしビンゴ」です。4×4=16種類の花の写真のビンゴシートと花の名前と説明を書いた紙を携えて、2、3人の仲良しグループで自由に探し回ります。私たちスタッフは見守りながらアドバイスをするに留めました。子供達は今迄気にも留めなかった小さな花などを熱心に観察して名前を調べます。ゲームの楽しさに加えて、新しい発見は大きな喜びのようでした。

この時期に16種類の花が揃うのか心配で、X山に日参した事などすっかり忘れて、子供達の笑顔に至福の時を頂きました。



環境保全に配慮し、人に、社会に、地球に優しい製品及びサービスを提供します

 **リオン株式会社**
<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2
中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next

ホームページ
国分寺市に
ふるさとをつくる会
QRコード

